

AGEphone Cloud for Android 操作マニュアル

2025.1.27

目次

1.概要	4	標準連絡先利用時	35
1.1 更新履歴	4	+電話帳Cloud連携時	36
1.2 AGEphone Cloudとは	6	PHONE APPLI PEOPLE利用時	37
1.3 AGEphone Cloudの主な機能	6	+電話帳利用時	38
1.4 動作環境	6	3.2 発信時	39
1.5 制限事項	7	3.3 着信させる	40
Android版での制限事項	7	3.3.1 着信させる(PUSH未登録時)	40
仕様上の制限	7	3.3.2 着信させる(PUSH登録時)	41
リソースの競合における制限	7	3.4 着信時	42
2.設定順序	8	3.4.1 着信画面	42
2.1 サービスを用意する	8	3.4.2 ロック中着信画面	43
2.2 AGEphone Cloudをインストールする	8	3.4.3 着信通知バナー	44
2.3 実行時権限要求の許可	10	3.5 通話接続時	45
2.4 簡易設定(初回起動画面)	11	3.5.1 キーパッド(通話接続時)	46
2.5 電池の最適化	13	3.6 パーク保留・パーク応答	47
2.6 クイック設定	14	3.6.1 通話をパーク保留にする	47
2.7 キーパッド画面	15	3.6.2 パーク保留を解除する	48
2.7.1 登録中	15	3.7 ピックアップ	49
2.7.2 登録成功時	16	3.8 保留時	50
2.7.3 登録失敗時	17	3.8.1 キーパッド画面(保留時)	51
2.8 設定画面	19	3.9 転送先の呼出	52
2.9 ログイン情報設定画面	21	3.10 転送操作	53
2.10 SIPアカウント設定画面	23	3.10.1 転送操作(転送先を呼出)	53
2.11 QRコードの読み取り画面	25	3.10.2 転送操作(アドレス帳)	55
2.12 高度な設定画面	26	標準連絡先利用時	55
2.13 再起動画面	30	+電話帳Cloud連携時	57
3.操作方法	31	PHONE APPLI PEOPLE利用時	59
3.1 発信する	31	+電話帳利用時	61
3.1.1 発信する(直接入力)	31	3.10.3 転送操作(キーパッド)	63
3.1.2 発信する(リダイヤル)	32	4. その他の操作	65
3.1.3 発信する(よく使う項目)	33	4.1 よく使う項目の登録	65
3.1.4 発信する(履歴)	34	4.2 通話履歴	67
3.1.5 発信する(アドレス帳)	34	4.2.1 通話履歴項目	69
		4.2.2 履歴長押し時のメニュー	70

4.2.3 通話録音再生	72	加する	78
4.2.4 録音削除	73	4.6 アクションURL	80
4.2.5 録音ファイルを共有	74	4.6.1 Webタブで通話をコントロールする	83
4.3 ログ機能	75	5. お問い合わせ先	84
4.4 PHONE APPLI PEOPLEアプリについて	76		
4.5 ウィジェットにショートカットキーを追加			

1.概要

1.1 更新履歴

版	発行日	項番	更新内容
第1版	2019/7/29		初版
第2版	2020/7/6	1. 2. 2.~3. 3. 4. 5.	内容更新に伴う見出し番号の更新、制限事項に関する参照リンクの追加および重複する内容の削除 セットアップ結果画面の追加、見出しタイトルの修正、メニュー項目の追加、文言の修正 スクリーンショット画像の更新 緊急ダイヤル番号発信時の注意事項追加、ボタン項目の追加、ブックマークの追加 文言の修正 問い合わせ先の更新
第3版	2020/9/1	1.	動作環境の更新
第4版	2021/10/14	1.3 1.4 2. 3.4 4.2 4.4 4.5	主な機能の更新 対応OSの更新 インストール方法の項目追加、内容更新に伴う見出し番号の更新 文言の追加 文言の追加 連絡とれるくんアプリとの連携方法の更新 ウィジェットへのショートカットキー登録方法の項目追加
第5版	2022/11/22	1.4 2.4 2.5 2.12 2.~	注釈の追加 文言の追加 文言の修正 設定項目の名称更新に伴う文言の更新、注釈の追加 スクリーンショット画像の更新
第6版	2023/7/12	1.~ 2.3、3.1 3.~4. 4.2.5.	連絡とれるくん表記をPHONE APPLI PEOPLEに更新 文言の追加・修正、スクリーンショット画像の更新 スクリーンショット画像の更新 注釈の追加
第7版	2024/7/4	1.4 2. 2.7 3. 3.4 4. 4.6	対応OSの更新 スクリーンショット画像の更新、文言の追加・修正 登録中の見出し追加、文言の追加・修正、見出し番号の修正 文言の追加・修正 見出し追加、スクリーンショット画像の更新、着信通知バナー画面の項目追加 スクリーンショット画像の更新、文言の追加・修正 アクションURLに関する項目の追加
第8版	2024/11/5	1.4 1.~3.	空き容量の追加 スクリーンショット画像の更新

		5.	よくあるご質問のリンクを追加
第9版	2025/1/27	1.5 2.~3. 3.4	仕様上の制限を追加 スクリーンショット画像の更新、文言の修正 文言の追加

1.2 AGEphone Cloudとは

AGEphone（エイジフォン）Cloudは高音質なIP電話の発信・応答を可能にするソフトフォンです。Androidへインストールし、ご利用のプロバイダーの情報を入力するだけで、通話サービスがご利用いただけます。

対応サービス（製品）であれば、普段お使いのIP電話番号や社内の内線番号をそのまま使用できるため、ビジネスでもプライベートでも活用の場が広がります。

1.3 AGEphone Cloudの主な機能

設定データ自動ダウンロード機能	保留機能
転送機能	DTMF送出
通話録音機能	発着信履歴機能
PUSH着信対応※	お気に入り登録機能
+ 電話帳連携	PHONE APPLI PEOPLE連携
クイック設定機能	QRコード設定機能

※PUSH機能をSIPサーバにも実装する必要があります。

1.4 動作環境

対応OS	Android OSバージョン10から14
通信環境	Wi-Fi、モバイル接続、上り下り、それぞれ128kbps以上の通信帯域※
空き容量	200MB以上推奨（端末により必要な空き容量が異なる場合があります）
正式対応サービス	Asterisk、OpenSIPS、FreeSwitch、BIZTEL、BrekekePBX、スマホdeワーク、NextGen B5000/C1000、+ 電話帳サービス、PHONE APPLI PEOPLE

※G.711u コーデックをご利用の場合、音声データのみで160kbps(片側80kbps)、かつ測定間隔 20msecでも安定した通信帯域が必要となります。

1.5 制限事項

Android版での制限事項

ソフトウェアの制限事項などに関しては、下記のリンクよりご参照ください。

<https://www.agephone.biz/download>

多数端末において動作確認が行われていますが、全てのAndroid機種での動作を保証するものではありません。一部端末では機種依存により対応できない端末もございます。また、全てのAndroid OSバージョン上での動作保証はしていませんのでご注意ください。

仕様上の制限

- ・ P2Pによる端末接続になるケースにおいて、ヘアピンNATには対応しておりません。
- ・ SIPエンジンの現行仕様により、許可された同時通話が最大数に達し着信が拒否された場合は、GUIにイベントは送信されません。
- ・ **着信通知**は、画面がオンかつ、本アプリが前面に表示されていない状態で着信した時に表示されます。
 - ※Android版では着信時に着信画面を表示するか着信通知を表示するかはOS側が制御します。機種によってはこのケースでも着信画面が表示される場合があります。また、着信画面と着信通知が同時に表示される可能性もあります。

リソースの競合における制限

- ・ AGEphone Cloudが動作中に、その他システムや他のアプリによる同期処理が走っている間は、スマホのリソースを多く消費している状態となり、動作が不安定になることがあります。

※AGEphone Cloudの動作が不安定になった場合の復帰方法

AGEphone Cloudの動作がリソース競合などにより不安定になった場合、AGEphone Cloudを一度終了すると正常復帰することがあります。それでも復帰できない場合はOS再起動で正常に戻ります。（こういった条件下でOS再起動まで必要になるかということは、機種やOS、同時に使用したアプリにより差異があり一貫性はありません。）

2. 設定順序

2.1 サービスを用意する

通話を行うにはIP電話サービスが必要です。サービス契約後、提供されたテナントID、ログインIDおよびパスワードをAGEphone Cloudへ設定します。

2.2 AGEphone Cloudをインストールする

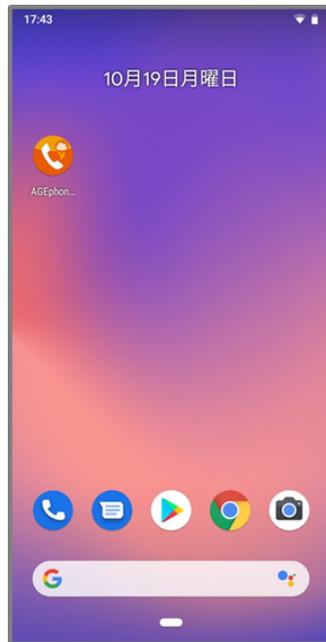


Androidホーム画面のPlayストア  をタップして、Google Playを開きます。

上部の検索ボックスにアプリ名を入力し、「AGEphone Cloud」をタップします。



「インストール」をタップしてAGEphone Cloudをインストールします。すでにインストールされている場合は、「開く」ボタンが表示されます。



Androidホーム画面のAGEphone Cloud  をタップして、AGEphone Cloudを起動します。

2.3 実行時権限要求の許可



※端末によって表示内容に差がある可能性があります。

Android6.0以降のOSバージョンを搭載した端末では、アプリの動作に必要ないくつかの権限を、起動時にユーザーに対して要求します。これらの権限については全て許可が必要です。許可されなかった権限がある場合はAGEPHONE Cloudを起動できません。

連絡先 端末内の連絡先情報取得のために使用します。

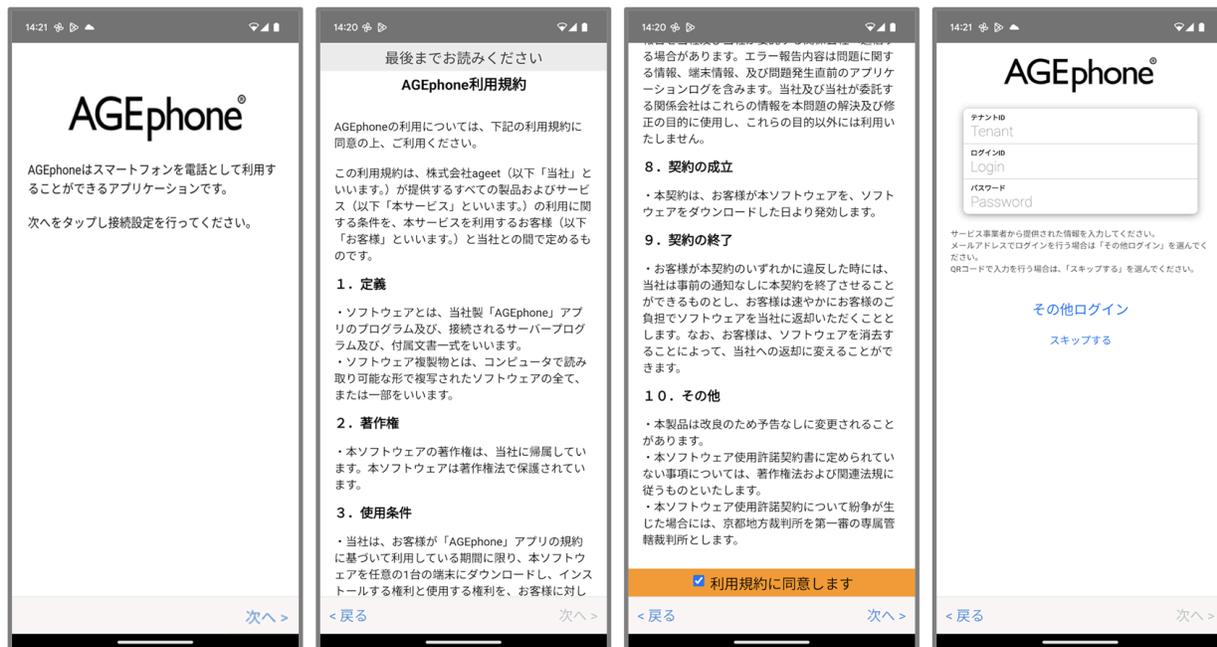
通話の発信と管理 携帯発信のために使用します。

音声の録音 端末のマイクを利用するために使用します。

写真と動画の撮影 QRコードの撮影に使用します。

通知の送信 アプリの各種通知をOSへ通知するために使用します。

2.4 簡易設定(初回起動画面)



AGEphone Cloudをインストールし、「AGEphone利用許諾」をご一読ください。一番下までスクロールしていただくことで、利用規約に同意するチェック項目を表示します。チェックボックスをタップしていただき、「次へ」をタップしてください。AGEphone Cloudへのログイン画面が表示されたら、IP電話サービス提供元から案内されたテナントID、ログインIDおよびパスワードを入力します。

SAML認証をご利用の方は、その他ログインをタップして開くログイン画面よりログインを実施してください。



セットアップ成功時 セットアップ失敗時

セットアップが成功したら、右下の「利用する」をタップします。セットアップが失敗したら、左下の「戻る」よりログイン画面へ戻り、アカウント情報や、インターネット接続などをご確認の上、再度ログイン操作を行ってください。

2.5 電池の最適化



Android 6.0以降の端末の場合では、初回起動時に利用規約に同意した後、電池の最適化を設定できる画面が表示されます。

Android 6.0以降ではDozeモードというOSの省電力機能が追加されています。Dozeモードが動作している状態ではAGEphone CloudのBG動作が厳しく制限され、BG動作中に問題が発生する場合があります。

「電池の最適化を停止」を許可することでAGEphone CloudがDozeモードの制限を受けなくなり、BG動作中の問題を防ぐことができますが、端末の電池消費量が増える場合がありますのでご注意ください。

確認メッセージの「許可」を選択すると、次の画面へ遷移します。

※確認メッセージの内容についてはOSバージョンや端末によって異なる場合があります。

※すでに「電池の最適化を停止」を許可している場合は、この画面は表示されません。

2.6 クイック設定

AGEphone CloudではURLプロトコルスキームを使った簡単導入が可能です。
まずは、GooglePlayストアなどからAGEphone CloudをAndroidにインストールしておきます。その後、AGEphone Cloudを起動していない状態で、以下のリンクを実行します。

<agesetup1:///tenantId=XXXXXX&loginId=1001&loginPassword=pw9999>

リンクが実行されるとAGEphone Cloudが立ち上がり、自動でログイン処理が実施されます。

※ハイパーリンク機能が動作しないメモ帳などのアプリでは正しく動作しませんのでご注意ください。

2.7 キーパッド画面

2.7.1 登録中



ログイン後、成功状態または失敗状態になるまで、左上の登録状態を示すステータスアイコンが青色  となります。この状態では、AGEPhone Cloudでの発着信は行えませんので、登録状態が緑  になるまでお待ちください。

登録状態が青色のまま変化しない場合や赤  の状態となった場合は、アカウント設定の見直しや、ネットワーク接続環境に問題がないかご確認ください。

2.7.2 登録成功時



サーバとの接続に成功すると、左上の登録状態を示すステータスアイコンが緑  となります。また、右上のPUSH登録状態を示すPUSHステータスアイコンが雲  となり、発着信が可能な状態になります。

2.7.3 登録失敗時



下記いずれかの理由で登録に失敗すると、左上の内線番号の横に表示されているステータスアイコンが赤になり、発着信が行えない状態となります。

1. 端末が正しいネットワークに接続できていない、もしくは接続が不安定
2. アカウント設定が利用環境向けに構築されていない、または誤って設定されている
3. サーバ側が応答しない状態に陥っている
4. ご利用のプラットフォームでライセンス認証されていないアカウントで登録を試みているなど。

1.~3.に関連する問題が発生していると、左上図のエラーメッセージが表示されます。アカウント設定の見直しや、ネットワーク接続環境に問題がないかご確認ください。

4.に関連する問題が発生していると、右上図のエラーメッセージが表示されます。ログイン情報の払い出し元までお問い合わせください。

また、PUSHステータスアイコンが雲の斜線の表示のときは、PUSH登録に失敗しています。この状態の時はPUSH着信を受けることができませんので、アプリの再起動や設定の見直しなどをお試しください。

2.8 設定画面



AGEphone Cloudの画面右上の設定ボタンをタップすることで、設定画面を表示します。ここではログイン情報の更新や、その他細かな設定が行えます。

ログイン [2.9 ログイン情報設定](#)画面を開きます。ログインに使用している入力情報の編集が行えます。

SIP設定入力 [2.10 SIPアカウント設定](#)画面を開きます。SIPアカウント設定の編集が行えます。プロビジョニングデータ内の設定により、SIP設定が不可になっている場合はグレーアウトとなり選択できない状態になります。

QRコードから読み取る [2.11 QRコードの読み取り](#)画面を開きます。利用中のサービス提供元からアカウント設定の為のQRコードが配布されている場合は、ここからQRコードの読み取りが可能です。

高度な設定 [2.12 高度な設定](#)画面を開きます。更に詳細な設定を行う場合はここで設定を行います。

再起動 [2.13 再起動](#)画面を開き、SIPエンジンの再起動を試みます。SIPエンジンはAGEphone Cloudで通話を行うために動作しています。

利用規約 AGEphone Cloudの利用規約を表示します。

ライセンスについて オープンソースライセンスを表示します。

プライバシーポリシー ウェブブラウザアプリを開き、弊社ホームページのプライバシーポリシーを表示します。

アプリを終了する AGEphone Cloudを終了します。PUSHに対応していないアカウントをご利用の場合、着信を受け付けませんのでご注意ください。

2.9 ログイン情報設定画面

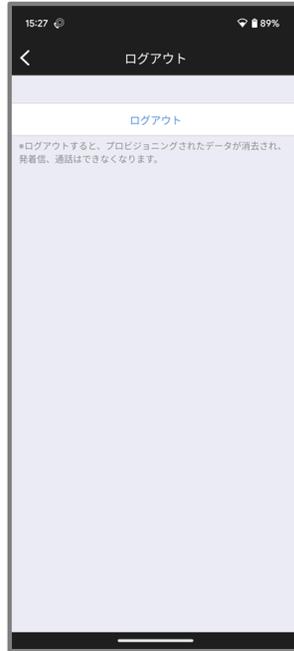


AGEphone Cloudへのログイン情報を更新する場合は、ここで編集を行います。

サービス提供元から案内されたテナントID、ログインIDおよびパスワードを入力します。入力完了後に「ログイン」をタップしてください。プロビジョニングデータが変更された場合、再度ログインするとプロフィールが再読み込みされます。

「<」（バックボタン）をタップすることで一つ前の画面へ遷移します。

「<」（バックボタン）から画面遷移した場合、変更されたIDなどは保存されず、ログインが完了したことにはなりませんのでご注意ください。



ログイン中のアカウントからログアウトする場合は「ログアウト」をタップしてください。ログアウトするとプロビジョニングデータが削除され、発着信や通話はできなくなります。

「<」（バックボタン）をタップするとことで一つ前の画面へ遷移します。

2.10 SIPアカウント設定画面



ログイン情報で正しい情報を入力している場合は、基本的に編集の必要はありません。AGEphone CloudのSIPアカウント情報を個別に更新する場合は、ここで編集を行います。

SIPドメイン セッションを実際に張るサーバの内容を入力します。サービス事業者によってはSIPプロキシサーバやSIPドメイン名と呼んだりすることもあります。また、SIPドメインをOutbound Proxyを挟んで通話する場合、そのOutbound Proxyのアドレスになります。

SIPユーザID 050番号を使った発着信を行いたい場合、050で始まる番号を入力します（‘-’ハイフンは省略してください）。050番号を使わない場合は任意の文字列を入力できます。

認証ID SIPアドレス内に含まれているユーザIDとは別に、サーバを利用するために認証を行うときのIDを入力します。まれにサービス事業者により、ユーザIDと認証IDが同じ場合があります。省略可能です。

パスワード ご利用中のSIPアカウントのパスワードを入力します。入力すべき情報がわからない場合は、IP電話サービス提供元へお問い合わせ下さい。

インターネットプロトコル 使用するインターネットプロトコルを次の値から指定できます。

- IPv4(デフォルト)

- IPv6
- IPv4もしくはIPv6

「<」 (バックボタン) をタップすることで変更を保存し、一つ前の画面へ遷移します。

2.11 QRコードの読み取り画面



ご利用中のIP電話サービス提供元からアカウント設定の為のQRコードが配布されている場合は、ここからQRコードを読み取る事ができます。読み取りが完了すると、次の画面へ遷移します。

「<」(バックボタン)をタップするとことで一つ前の画面へ遷移します。

2.12 高度な設定画面



スピーカーボリュームや着信音の変更など、詳細な設定を行えます。

アドレス帳ボタン ダイヤル画面右下に表示されている「アドレス帳」から指定する連絡先を次の値から選択できます。

※+電話帳Cloudアプリと連携時はこの設定項目は表示されません。

- 標準連絡先
- PHONE APPLI PEOPLE
- AGEphone CRM

どれを指定するかはプロビジョニングデータによって左右されます。また、複数のアドレス帳をプロビジョニングデータで指定している場合は、以下の優先順位に沿って使用する電話帳を決定します。

(優先順位)

- +電話帳Cloudアプリ
- PHONE APPLI PEOPLE
- 標準連絡先

なお、標準連絡先以外のアプリを使用する場合は、プロビジョニングデータでの指定に加えて、そのアプリが個別に端末にインストールされている必要がありますのでご注意ください。

通話音量 スピーカー出力のボリュームを次の値から選択できます。

- とても小さい
- 小さい
- 普通
- 音量2倍
- 音量3倍
- 音量5倍

マイクボリューム マイク出力のボリュームを次の値から選択できます。

- とても小さい
- 小さい
- 普通
- 音量2倍
- 音量3倍
- 音量5倍

サンプリング周波数 サンプリング周波数を次の値から選択できます。

※サンプリング周波数については機種によって利用可能・最適な値が異なるため、デフォルト「自動」の場合はご利用の機種の最適値を利用します。「自動」で問題がない場合、変更の必要はございません。

- 自動
- 8000Hz
- 12000Hz
- 16000Hz
- 24000Hz
- 32000Hz
- 44100Hz
- 48000Hz

オーディオエンジン オーディオエンジンを次の値から選択できます。

※オーディオエンジンはご利用の端末によって最適な値が異なります。

- JAVA
- OPEN_SL
- OBOE

通話録音 通話録音を有効にすることで、通話中の音声を自動録音します。録音ファイルは通話履歴画面より確認することが可能です（[4.2.3 通話録音再生参照](#)）。

携带着信時の動作 AGEphone Cloudで通話中、標準電話アプリへ着信があった際のAGEphone Cloudの動作を次の値から指定できます。

- 通話を継続（非推奨） AGEphone Cloudの通話を継続します
- AGEphoneを保留 AGEphone Cloudの通話を保留します
- AGEphoneを切断 AGEphoneCloudの通話を切断します
- 3G/LTEを切断 標準電話アプリからの着信を切断します

携帯接続時の動作 AGEphone Cloudで通話中、標準電話アプリへの着信に応答した際のAGEphone Cloudの動作を次の値から指定できます。

- AGEphoneを保留 AGEphone Cloudの通話を保留します
- AGEphoneを切断 AGEphoneCloudの通話を切断します

使用例：

例① 携带着信時の動作：3G/LTEを切断

携帯接続時の動作：AGEphoneを保留

実際の動作：AGEphone Cloudで通話中の時に標準電話アプリへの着信があると、直ぐに3G/LTEの通話を切断し、AGEphone Cloudの通話が継続します（接続時の動作は設定値に関わらず動作しません）。

例② 携带着信時の動作：AGEphoneを保留

携帯接続時の動作：AGEphoneを切断

実際の動作：AGEphone Cloudで通話中の時に標準電話アプリへの着信があると、直ぐにAGEphone Cloudの通話を保留します。ユーザーが標準電話の通話に応答すると同時にAGEphone Cloudの通話を切断します。

例③ 携带着信時の動作：AGEphoneを保留

携帯接続時の動作：AGEphoneを保留

実際の動作：AGEphone Cloudで通話中の時に標準電話アプリへの着信があると、直ぐにAGEphone Cloudの通話を保留します。ユーザーが標準電話の通話に応答しても、引き続き

AGEphone Cloudの保留状態を継続します。標準電話での通話が終話後にAGEphone Cloudの保留を解除することにより、再びAGEphone Cloudで通話が行えます。

内線着信音 内線着信の際の着信音を次の値から選択することができます。

- システム着信音
- 黒電話の着信音
- デジタル着信音
- 内線（低）
- 内線（中）
- 内線（高）
- 外線（低）
- 外線（中）
- 外線（高）
- メロディ1
- メロディ2
- メロディ3
- メロディ4

外線着信音 外線着信の際の着信音を次の値から選択することができます。

- システム着信音
- 黒電話の着信音
- デジタル着信音
- 内線（低）
- 内線（中）
- 内線（高）
- 外線（低）
- 外線（中）
- 外線（高）
- メロディ1
- メロディ2
- メロディ3
- メロディ4

+電話帳Cloudアプリ（推奨） Google Playが開きます。

「<」（バックボタン）をタップするとことで一つ前の画面へ遷移します。

2.13 再起動画面



SIPの再起動を行い、再登録を試みます。

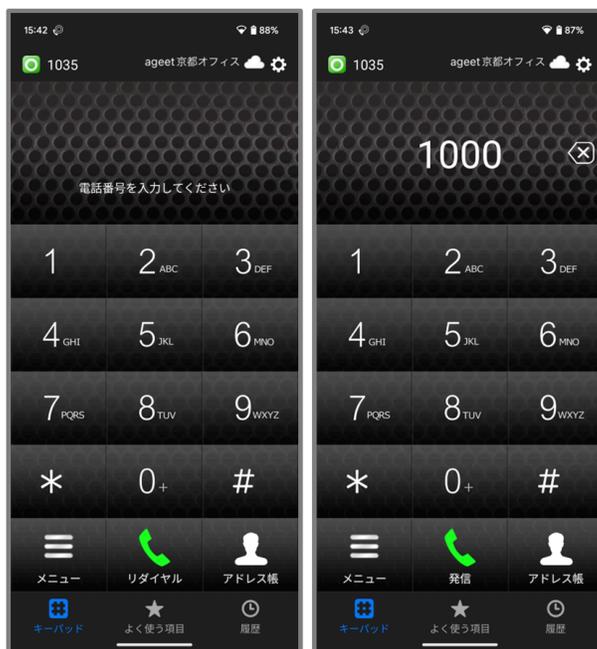
再登録成功時は○マークを表示します。再登録失敗時は×マークを表示しますので、ログイン情報や設定情報の見直し、ネットワーク接続環境に問題がないかご確認ください。

「<」(バックボタン)をタップするとことで一つ前の画面へ遷移します。

3. 操作方法

3.1 発信する

3.1.1 発信する(直接入力)

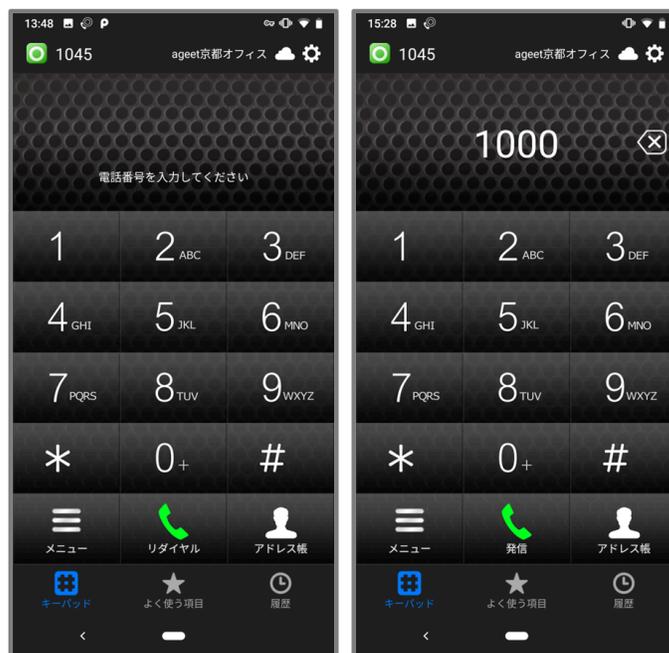


キーパッド画面で番号を直接入力し発信ボタン  をタップすると入力したダイヤル番号へ発信を行います。

※AGEphone Cloudアプリでは、110番、119番、118番の緊急ダイヤル番号へ発信を行うことはできません。AGEphone Cloudアプリで緊急ダイヤル番号へ発信操作を行った場合、OSにより、標準電話アプリを使用して発信を行う確認ダイアログが表示されます。この確認ダイアログを許可することで、標準電話アプリが起動します。この動作はSIMカードの有無により動作が変わることはありません。

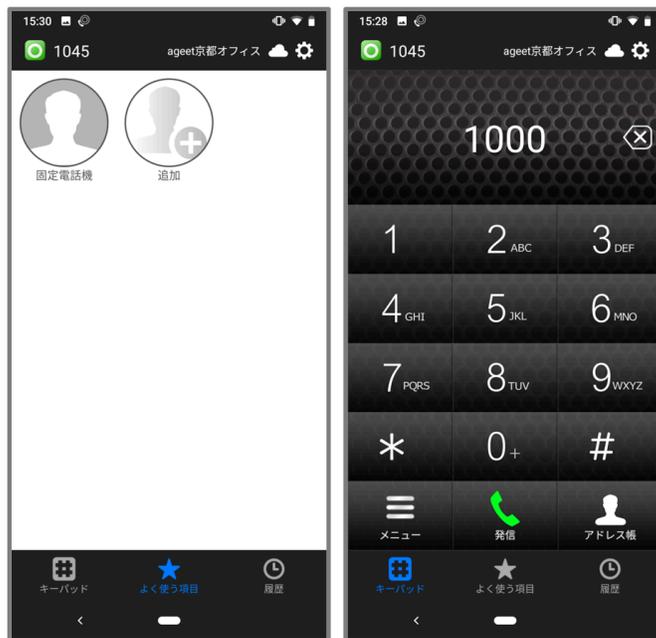
110番、119番、118番の緊急ダイヤル番号を内線番号としてご利用されたい場合、プロビジョニングデータにより、内線番号としてAGEphone Cloudアプリで発信することも可能です。詳しくは通話サービスの契約先までお問い合わせください。

3.1.2 発信する(リダイヤル)



リダイヤルボタン  をタップすると、直前に発信を行った電話番号の入力を行います。番号が入力された状態で発信ボタン  をタップすると、リダイヤル入力したダイヤル番号へ発信を行います。

3.1.3 発信する(よく使う項目)



標準連絡先利用時

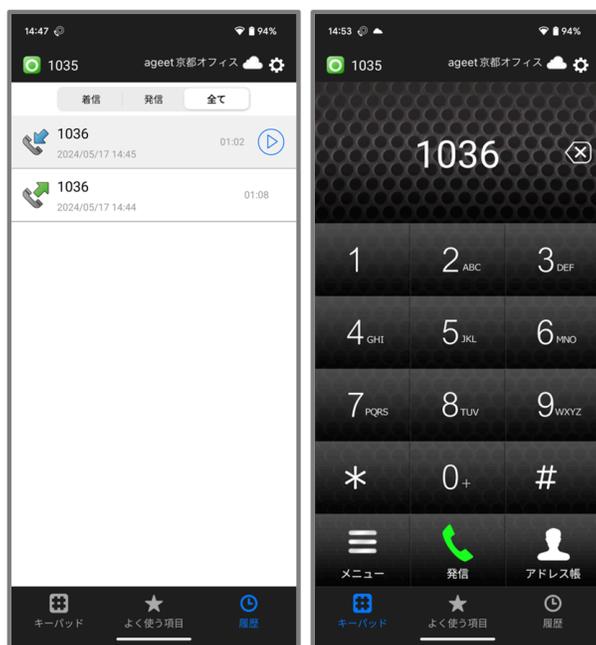
AGEphone Cloudの画面下の「よく使う項目」をタップし、よく使う項目を表示します。登録済みの連絡先をタップすることで、選択した電話番号が入力されたAGEphone Cloudアプリの

キーパッド画面へ遷移しますので、発信ボタン  をタップして発信を行います。

登録方法は[4.1 よく使う項目の登録](#)をご確認ください。

注意事項：+電話帳Cloudアプリと連携している場合は、「よく使う項目」をタップすることで+電話帳Cloudアプリを開きます。+電話帳Cloudアプリ利用時の操作については、+電話帳Cloudアプリのマニュアルをご参照ください。

3.1.4 発信する(履歴)



標準連絡先利用時

AGEphone Cloudの画面下の「履歴」をタップし、履歴画面を表示します。履歴のある電話番号をタップすることで、選択した電話番号が入力されたAGEphone Cloudアプリのキーパッド

画面へ遷移しますので、発信ボタン  をタップして発信を行います。

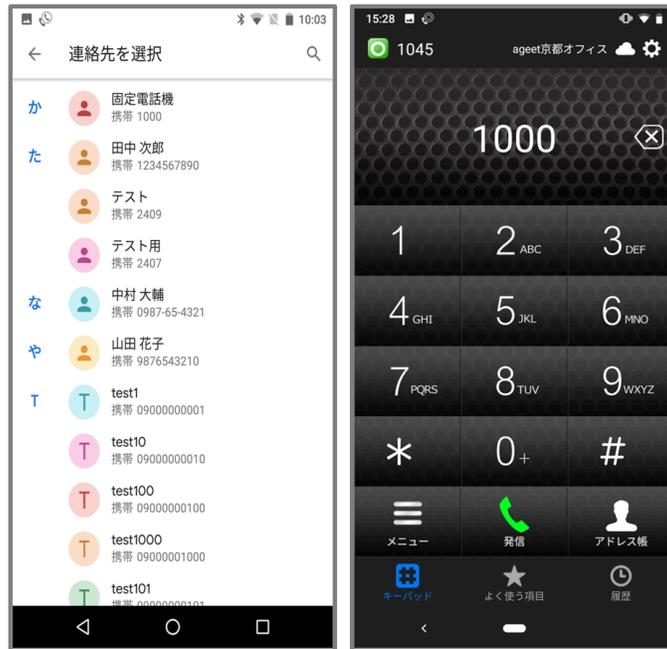
表示する通話履歴は[2.12 高度な設定](#)の「[アドレス帳ボタン](#)」で指定したアドレス帳によって異なります。詳しくは、[4.2 通話履歴](#)をご確認ください。

注意事項：+電話帳Cloudアプリと連携している場合は、「履歴」をタップすることで+電話帳Cloudアプリを開きます。+電話帳Cloudアプリ利用時の操作については、+電話帳Cloudアプリのマニュアルをご参照ください。

3.1.5 発信する(アドレス帳)

[2.12 高度な設定画面](#)において「[アドレス帳ボタン](#)」で指定されているアドレス帳を使用して発信することができます。

標準連絡先利用時

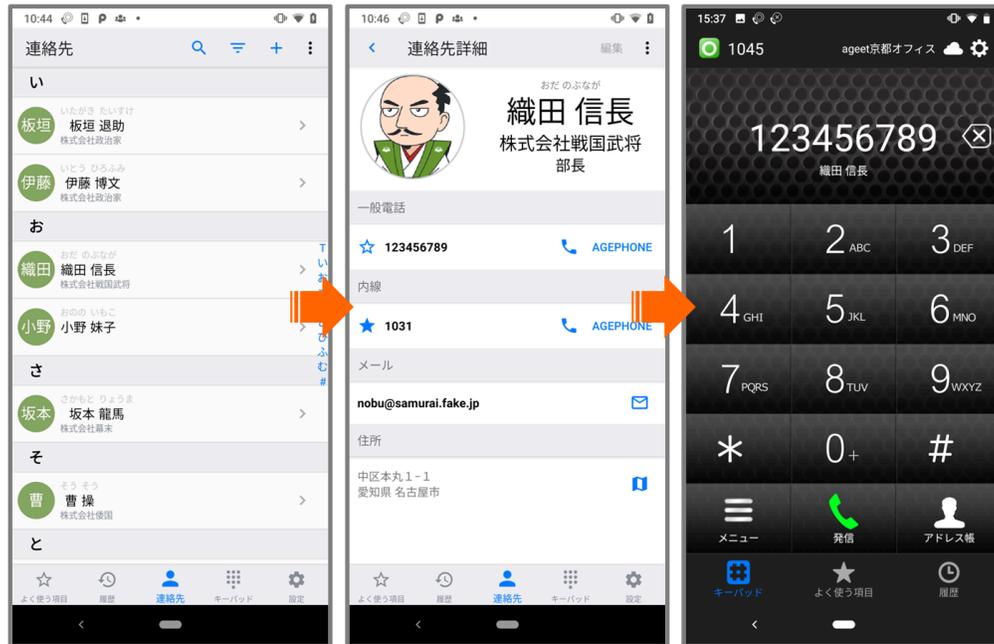


標準連絡先を指定している場合、キーパッド画面のアドレス帳ボタン  をタップすることで、端末の標準連絡先一覧を表示します。発信したい連絡先をタップすることで、選択した電話番号が入力されたAGEphone Cloudアプリのキーパッド画面へ遷移しますので、発信ボタン



をタップして発信を行います。

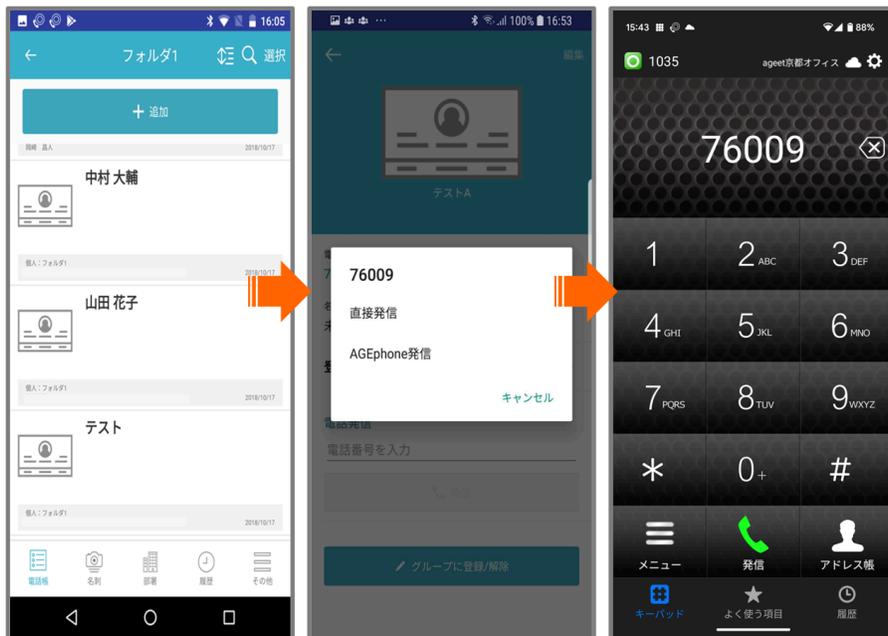
+電話帳Cloud連携時



+電話帳Cloudアプリと連携している場合、キーパッド画面のアドレス帳ボタン  をタップすることで、+電話帳Cloudアプリを開き、連絡先一覧を表示します。連絡先をタップして詳細画面を開き、発信したい番号の右横に表示された「AGEPHONE」をタップしてください。選択した電話番号が入力されたAGEphone Cloudアプリのキーパッド画面へ遷移しますので、

発信ボタン  をタップして発信を行います。

PHONE APPLI PEOPLE利用時

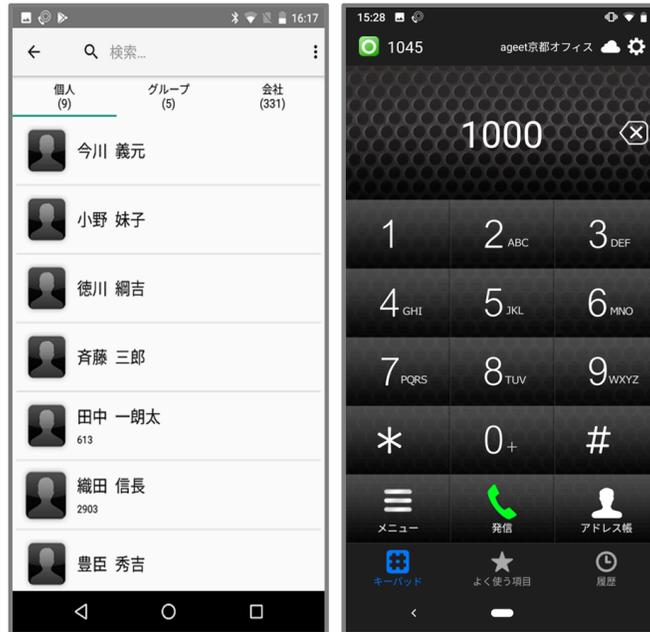


PHONE APPLI PEOPLEを指定している場合、キーパッド画面のアドレス帳ボタン  をタップすることで、PHONE APPLI PEOPLEアプリを開きます。発信したい連絡先を選択し、「AGEphone発信」をタップしてください。選択した電話番号が入力されたAGEphone Cloudア

プリのキーパッド画面へ遷移しますので、発信ボタン  をタップして発信を行います。

AGEphone発信を使用するには、PHONE APPLI PEOPLEアプリ側での設定が必要となります。詳しくは[4.4 PHONE APPLI PEOPLEアプリについて](#)をご参照ください。

+電話帳利用時



+電話帳を指定している場合、キーパッド画面のアドレス帳ボタン  をタップすることで、+電話帳サーバから取得した連絡先が一覧表示されます。発信したい連絡先をタップすることで、選択した電話番号が入力されたAGEphone Cloudアプリのキーパッド画面へ遷移しま

すので、発信ボタン  をタップして発信を行います。

3.2 発信時



電話番号を入力した後、発信ボタンをタップすることで発信を行います。

スピーカー 外部/内部スピーカーへの切り替えを行います。内部スピーカー利用時は、通話用スピーカーから通話音声流れます。外部スピーカー利用時は、メディア再生用スピーカーから通話音声流れます。

キーボード キーボードを表示します。

通話終了 発信をキャンセルします。

3.3 着信させる

3.3.1 着信させる(PUSH未登録時)



PUSH登録に成功していない場合、画面右上のPUSHステータスアイコンが雲の斜線の表示となります。このアイコンが表示されている時は、AGEphone Cloudがフォアグラウンド状態の時のみ着信します。タスクバーで起動中の時や、AGEphone Cloud終了後のPUSH着信が行えませんのでご注意ください。

3.3.2 着信させる(PUSH登録時)



PUSH登録に成功している場合、画面右上のPUSHステータスアイコンが雲のアイコンの表示となります。このアイコンが表示されている時は、AGEphone Cloudがフォアグラウンド状態の時や、タスクバーで起動中の時、また、AGEphone Cloudが終了した状態でもPUSH着信を受けることができます。AGEphone Cloudアプリをご利用端末の設定画面から強制停止すると、着信できませんのでご注意ください。

3.4 着信時

3.4.1 着信画面



着信番号が連絡先の電話番号にある場合、その名前や登録済みの画像を表示します。また、この時、着信履歴にもその名前を記録します。

応答 着信に応答します。

拒否 着信を拒否します。

※AGEphone Cloudで通話中に、ご利用端末のキャリア番号に着信があった場合、[2.12 高度な設定画面の携带着信時の動作](#)の設定に従います。キャリア番号で通話中にAGEphone Cloudへの着信があった場合、着信は拒否されます。

※ご利用端末の設定内で通知をOFFにしている時間帯にはAGEphone Cloudでは着信できませんのでご注意ください。

※Android版では着信時に着信画面を表示するか着信通知を表示するかはOS側が制御します。機種によってはこのケースでも着信画面が表示される場合があります。また、着信画面と着信通知が同時に表示される可能性もあります。

3.4.2 ロック中着信画面



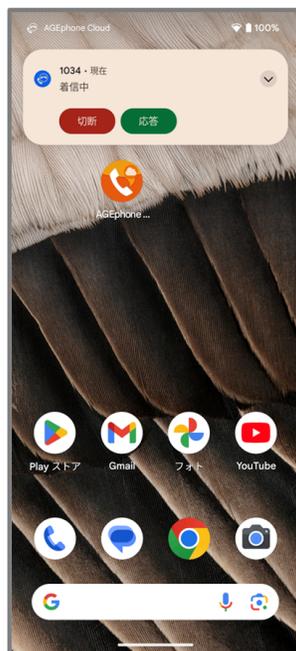
端末がロック状態で着信した場合は、異なる着信画面が表示されます。

右へスライドすることで着信に応答します。

左へスライドすることで着信を拒否します。

※Android版では着信時に着信画面を表示するか着信通知を表示するかはOS側が制御します。機種によってはこのケースでも着信画面が表示される場合があります。また、着信画面と着信通知が同時に表示される可能性もあります。

3.4.3 着信通知バナー



AGEphone Cloudが前面に表示されていない時に表示されます。

応答 着信に応答します。

切断 着信を拒否します。

応答ボタン、拒否ボタン以外の箇所をタップすると、[3.4.1 着信画面](#)を開きます。

※Android版では着信時に着信画面を表示するか着信通知を表示するかはOS側が制御します。機種によってはこのケースでも着信画面が表示される場合があります。また、着信画面と着信通知が同時に表示される可能性もあります。

3.5 通話接続時



着信に応答した場合、または発信時に発信先が応答すると通話中の画面に状態遷移します。

メニュー プロビジョニングデータで設定されている通話時のメニューを表示します。

消音 消音/消音解除を切り替えます。消音中は通話状態の横に「(消音中)」と表示します。

スピーカー 外部/内部スピーカーへの切り替えを行います。内部スピーカー利用時は、通話用スピーカーから通話音声流れます。外部スピーカー利用時は、メディア再生用スピーカーから通話音声流れます。

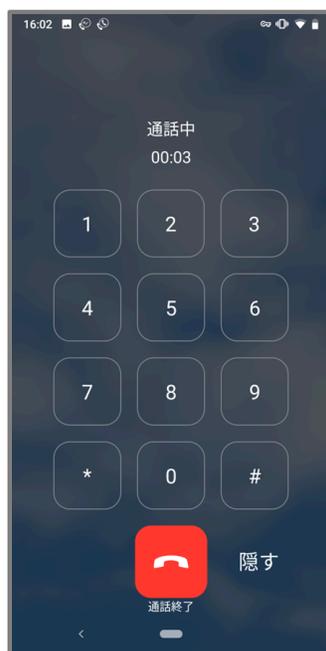
保留 接続中の通話を保留します。

通話終了 接続中の通話を切断します。

キーパッド キーパッド画面を表示します。

通話録音 通話録音有効/無効の切り替えを行います。通話録音有効時は、通話を録音します。通話録音無効時は通話の録音は行いません。録音した通話の再生方法は[4.2.3 通話録音再生](#)をご確認ください。通話録音の有効/無効の設定は、[2.12 高度な設定画面の通話録音](#)からも変更が可能です。

3.5.1 キーパッド(通話接続時)



通話接続時の「キーパッド」ボタンにより表示します。

キーパッド 番号を入力することにより、DTMFを送出します。DTMFの形式は、プロビジョニングサーバで設定されている形式となります。

通話終了 接続中の通話を切断します。

隠す キーパッド画面を閉じます。

3.6 パーク保留・パーク応答

通話中のメニューボタンに、パーク保留などをプロビジョニングしている場合、接続中の通話を簡単にパーク保留（サーバへ時的に通話を預ける）することができます。パーク保留された通話は、同じサーバを使用しているアカウントからであれば、再び通話を接続させることが可能です。

※パーク保留・応答はご利用のサーバが対応している必要があります。対応していない場合は、ご利用いただけませんのでご注意ください。

3.6.1 通話をパーク保留にする

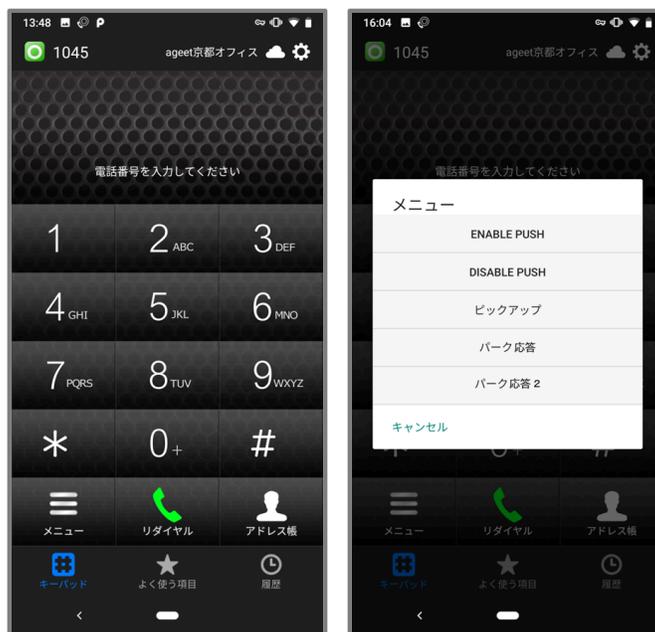


①	通話中に「メニュー」ボタンをタップする。
②	「パーク保留」ボタンをタップする。※メニュー名はプロビジョニングデータにより異なります。

パーク保留に成功すると、パーク保留の操作をした側では通話は切断され、パーク保留された側では通話が保留状態に遷移します。

3.6.2 パーク保留を解除する

待機中のメニューボタンに、パーク応答などをプロビジョニングしている場合、簡単にパーク保留を解除することができます。また、このメニューはAndroid端末のウィジェットにも表示することが可能です。表示する方法につきましては、[4.5 ウィジェットにショートカットキーを追加する](#)をご確認ください。



①	通話のない状態のキーパッド画面から、「メニュー」ボタンをタップする。
②	「パーク応答」ボタンをタップする。※メニュー名はプロビジョニングデータにより異なります。

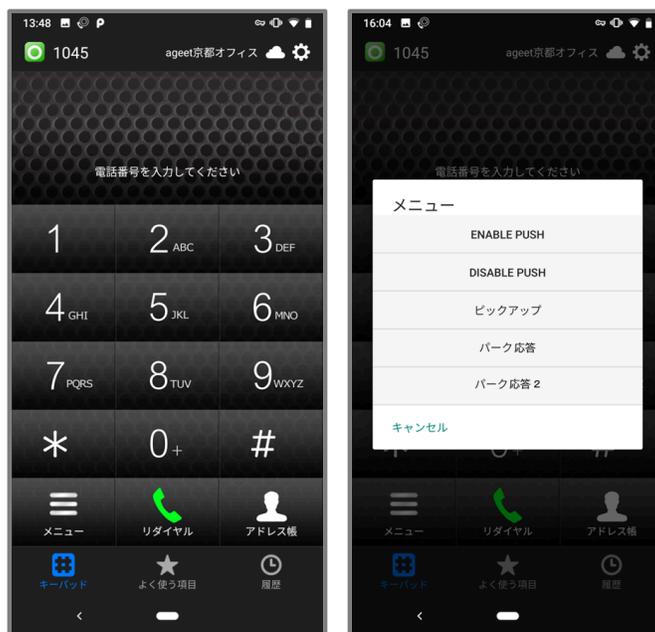
パーク応答が成功すると、パーク保留されていた通話と接続が完了し、通話を行うことができます。パーク応答はパーク保留をしたユーザでなくとも、同じサーバを使用しているユーザであれば行うことが可能です。

例 AさんとBさんが通話中、AさんがBさんをパーク保留にする
Cさんがパーク応答の操作を行い、Bさんと通話を接続する

3.7 ピックアップ

AGEphone Cloudでは、同じグループ内線などに着信している通話をピックアップ(代理応答)することが可能です。例えばAさん呼び出した内線を、同グループの電話を使用しているBさんが応答したケースが該当します。また、このメニューはAndroid端末のウィジェットにも表示することが可能です。表示する方法につきましては、[4.5 ウィジェットにショートカットキーを追加する](#)をご確認ください。

※ピックアップはご利用のサーバが対応している必要があります。対応していない場合は、ご利用いただけませんのでご注意ください。



①	Aさんの端末に呼出があり、Bさんが通話のない状態のキーパッド画面から、「メニュー」ボタンをタップする。
②	「パーク応答」ボタンをタップする。※メニュー名はプロビジョニングデータにより異なります。

ピックアップに成功すると、Aさん呼び出していた内線に応答することができます。

3.8 保留時



通話中の状態で保留ボタンをタップすると、保留中の画面に状態遷移します。

メニュー 転送先を表示します（表示されるメニューはプロビジョニングデータにより異なります）。+電話帳アプリまたは標準連絡先、PHONE APPLI PEOPLEアプリを使用している場合は「よく使う項目」に登録している連絡先が表示されます。

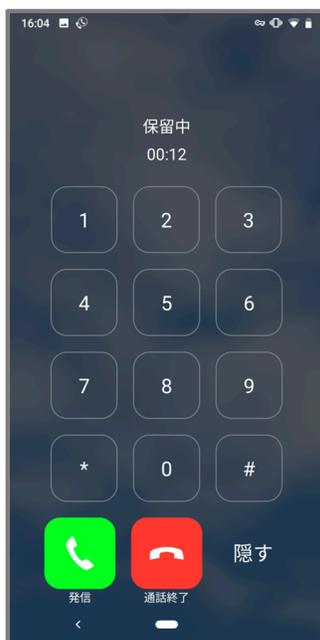
アドレス帳 [2.12 高度な設定](#)の「[アドレス帳ボタン](#)」で指定しているアドレス帳を開きます。

保留解除 保留中の通話を保留解除し、再び通話中の状態にします。

通話終了 接続中の通話を切断します。

キーパッド キーパッド画面を表示します。

3.8.1 キーパッド画面(保留時)



保留時の「キーパッド」ボタンより表示します。

キーパッド 転送先の番号を直接入力できます。

発信 入力した転送先の番号へ発信します。

通話終了 接続中の通話を切断します。

隠す キーパッド画面を閉じます。

3.9 転送先の呼出



※メニュー名はプロビジョニングデータにより異なります。

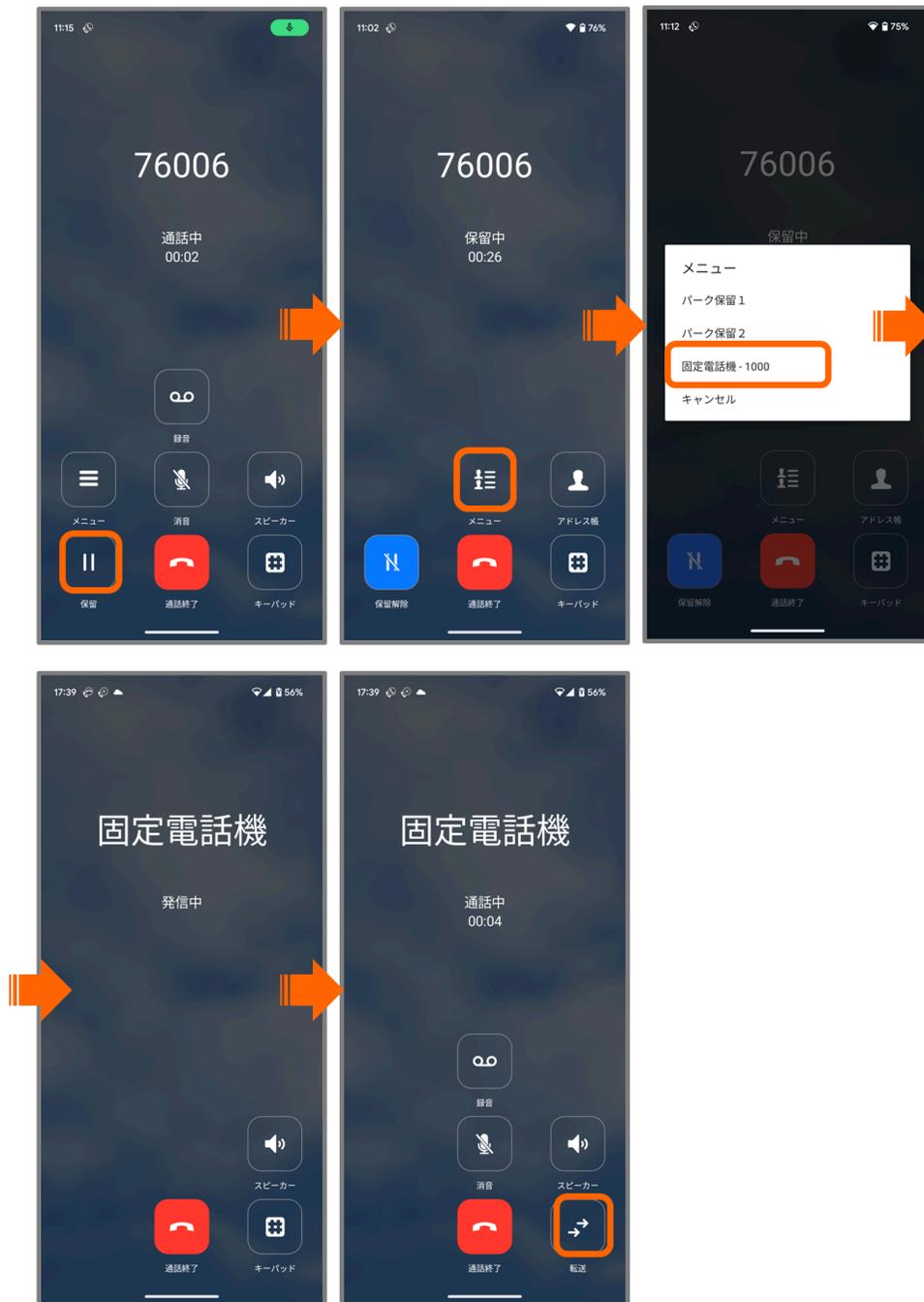
保留中の状態でメニューボタンをタップすることで、転送先を選択するメニューを表示します。

+電話帳アプリまたは標準連絡先、PHONE APPLI PEOPLEアプリを使用している場合は「[よく使う項目](#)」に登録している連絡先を表示します。表示された転送先を選択し、転送操作を行います（[3.10.1 転送操作\(転送先を呼出\)](#)参照）。

※転送機能はご利用のサーバが対応している必要があります。対応していない場合は、ご利用いただけませんのでご注意ください。

3.10 転送操作

3.10.1 転送操作(転送先を呼出)



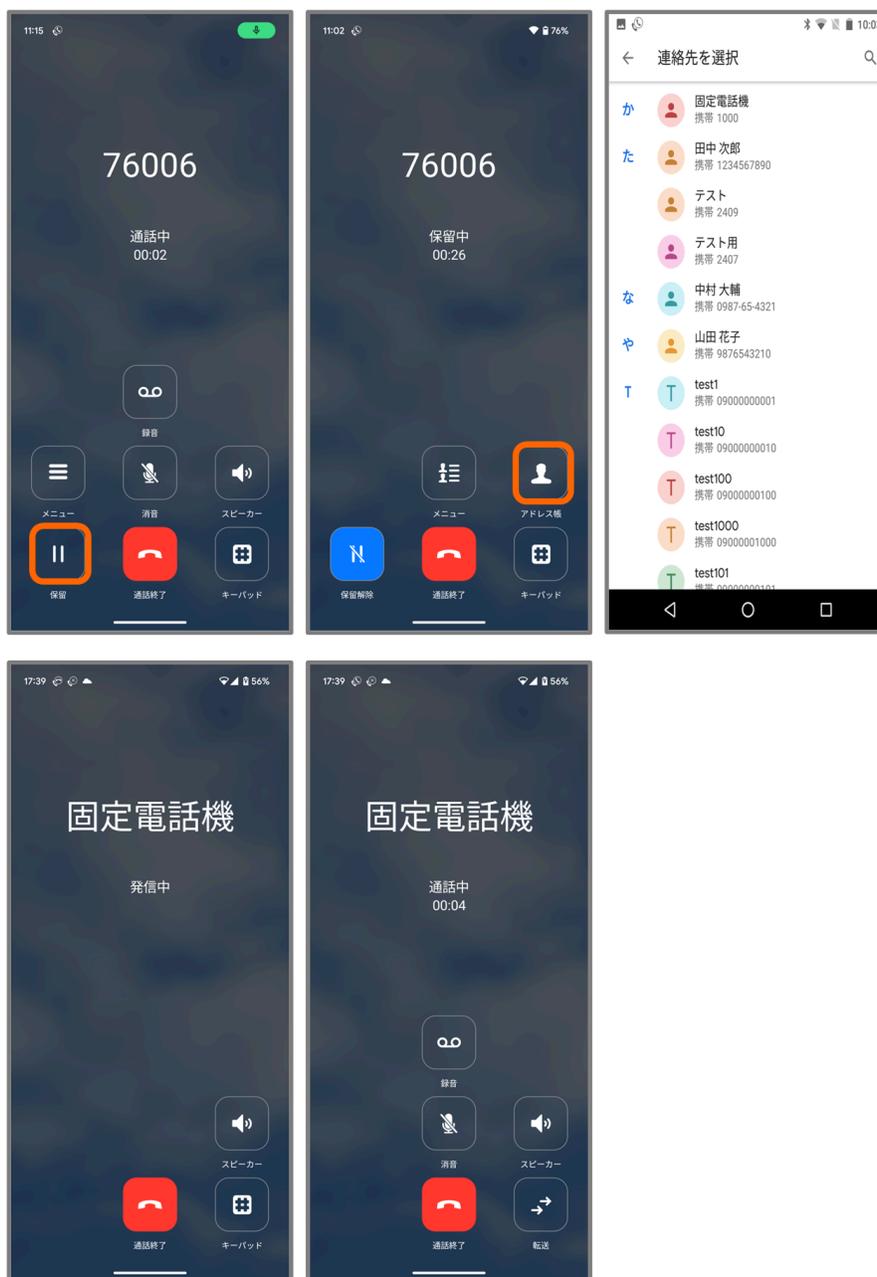
①	通話中に「保留」ボタンをタップする。
②	通話が保留状態になったら、「メニュー」ボタンをタップする。
③	転送先候補の中から転送先を指定する。※メニュー名はプロビジョニングデータにより異なります。
④	転送先が応答したら「転送」をタップし、転送を完了する。

※使用しているアドレス帳によっては「よく使う項目」に登録している連絡先を表示します。
候補の追加は [4.1 よく使う項目の登録](#) をご確認ください。

3.10.2 転送操作(アドレス帳)

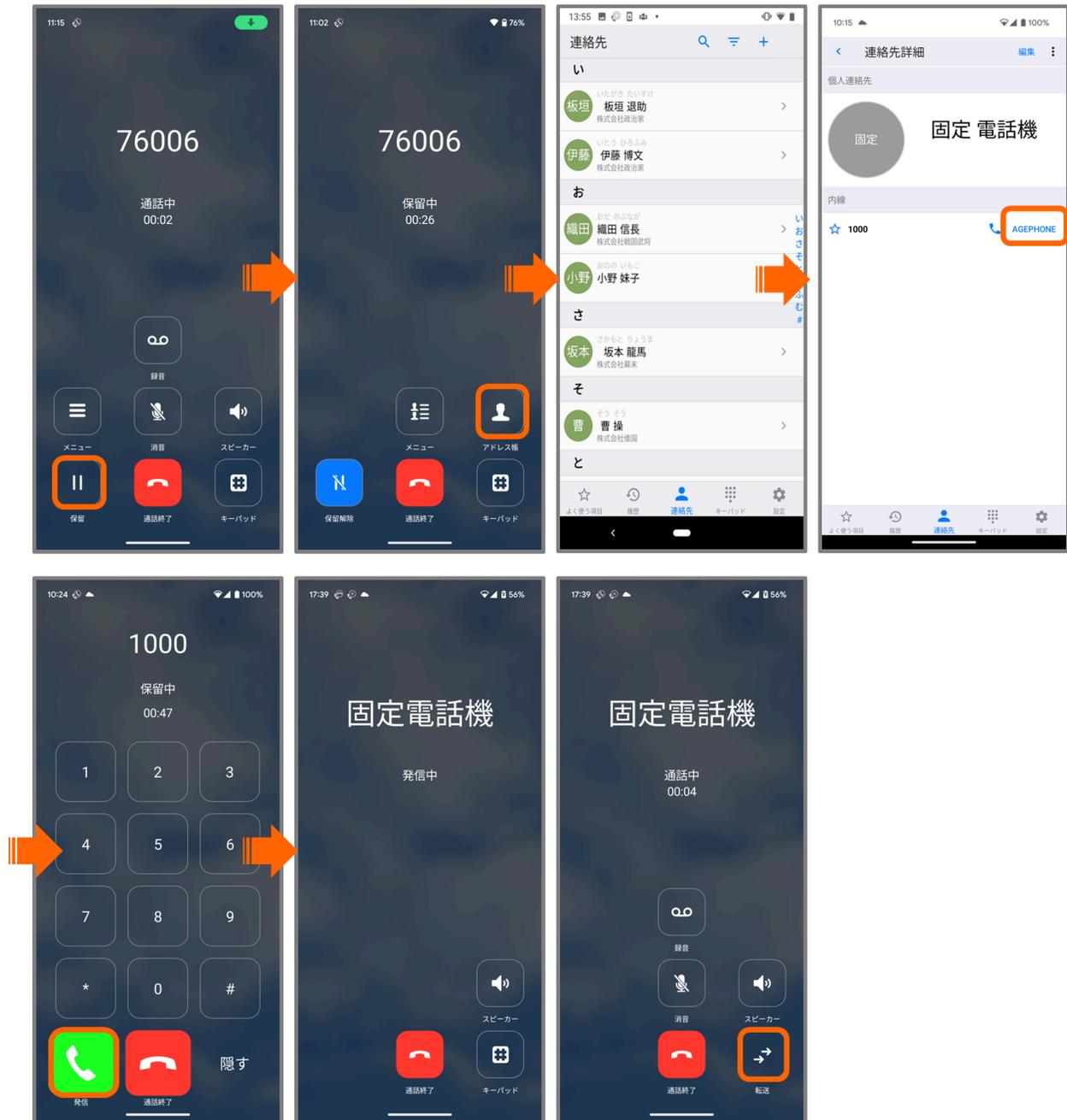
2.12 高度な設定において「[アドレス帳ボタン](#)」で指定されているアドレス帳から転送先を指定することができます。

標準連絡先利用時



①	通話中に「保留」ボタンをタップする。
②	通話が保留状態になったら、「アドレス帳」ボタンをタップする。
③	アドレス帳の中から転送先を指定する。
④	転送先が応答したら「転送」をタップし、転送を完了する。

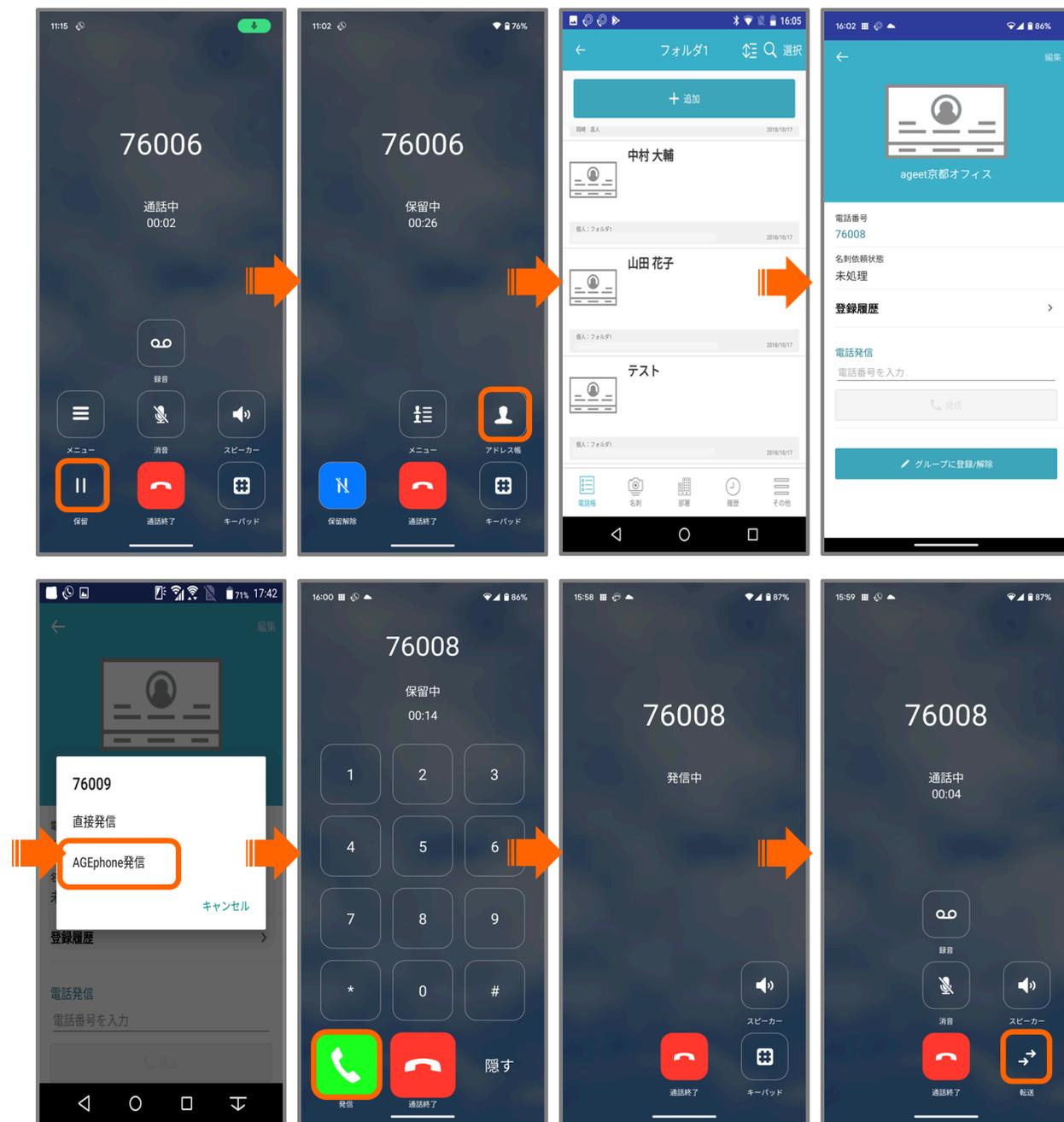
＋電話帳Cloud連携時



- | | |
|---|--------------------------------|
| ① | 通話中に「保留」ボタンをタップする。 |
| ② | 通話が保留状態になったら、「アドレス帳」ボタンをタップする。 |

③	+電話帳Cloudアプリの中から転送先したい連絡先を選ぶ。
④	詳細画面より、発信したい番号の右横に表示された「AGEPHONE」をタップする。
⑤	「発信」をタップして転送先へ発信を行う。
⑥	転送先が応答したら「転送」をタップし、転送を完了する。

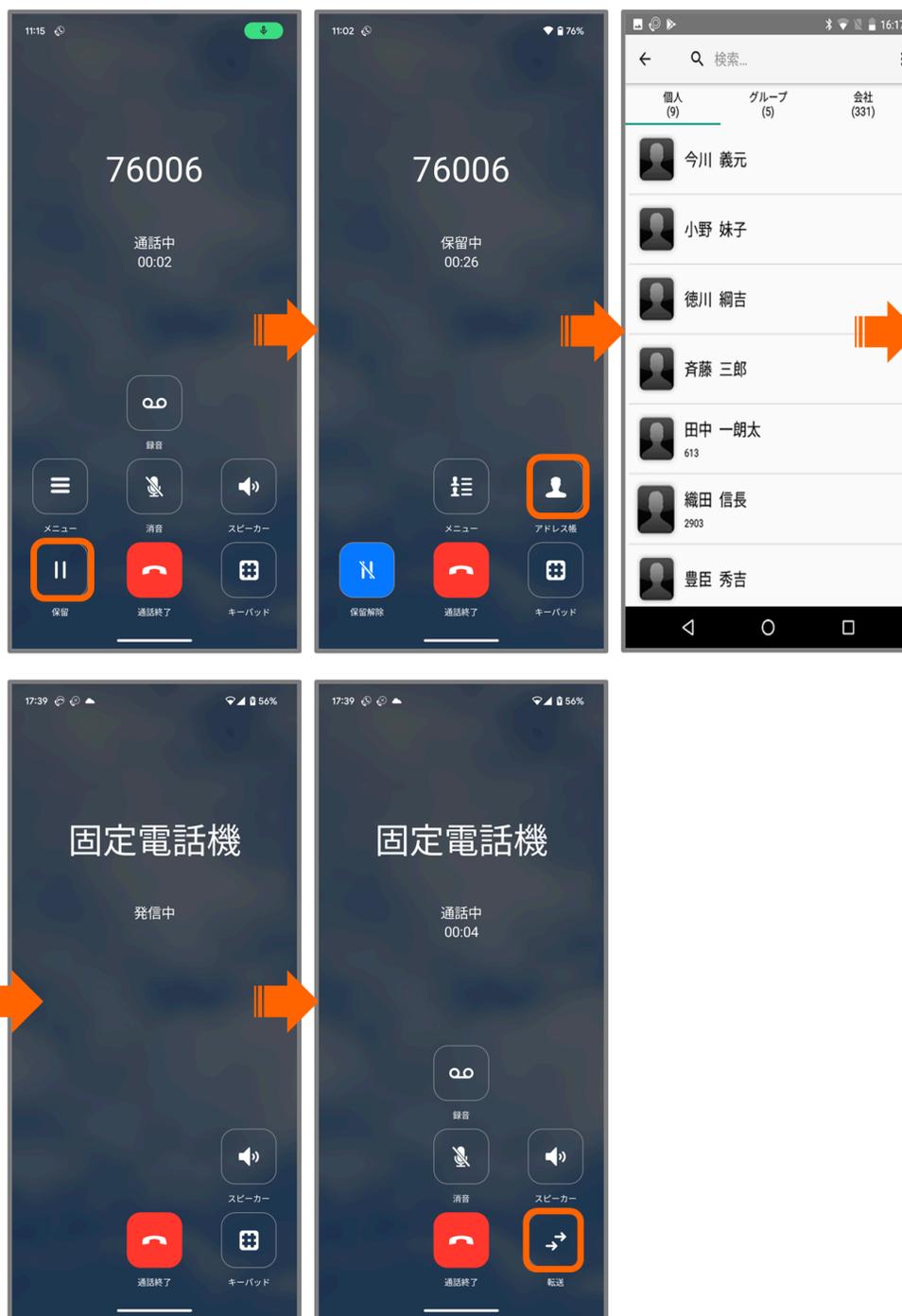
PHONE APPLI PEOPLE利用時



- | | |
|---|--------------------------------|
| ① | 通話中に「保留」ボタンをタップする。 |
| ② | 通話が保留状態になったら、「アドレス帳」ボタンをタップする。 |

③	PHONE APPLI PEOPLEの連絡先一覧から転送したい連絡先を選択する。
④	詳細画面で発信したい番号をタップする。
⑤	「AGEphone発信」を選択する。
⑥	「発信」ボタンをタップする。
⑦	転送先が応答したら「転送」をタップし、転送をする。

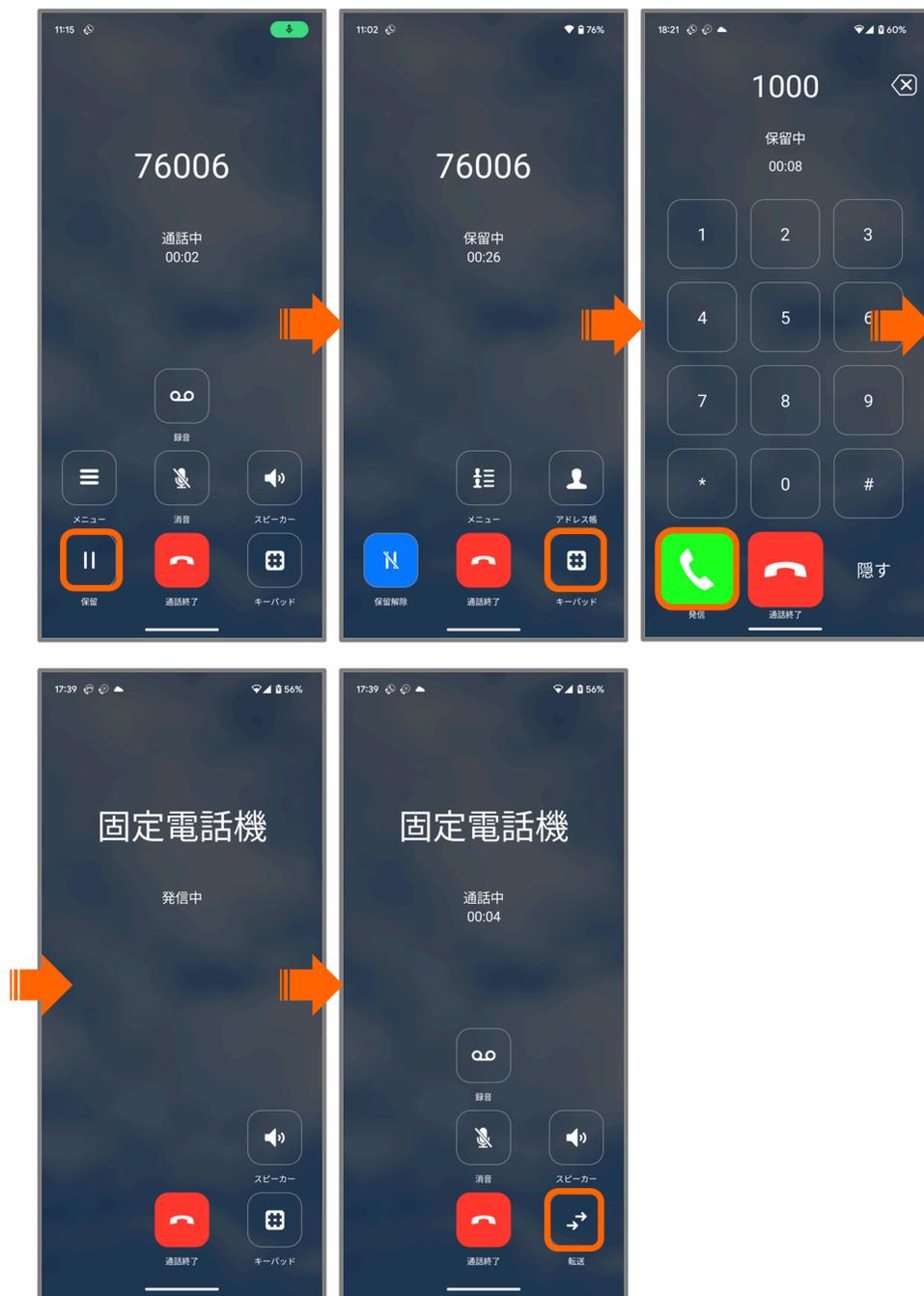
+電話帳利用時



- ① 通話中に「保留」ボタンをタップする。

②	通話が保留状態になったら、「アドレス帳」ボタンをタップする。
③	+電話帳アプリの連絡先一覧から転送先を指定する。
④	転送先が応答したら「転送」をタップし、転送を完了する。

3.10.3 転送操作(キーパッド)



① 通話中に「保留」ボタンをタップする。

②	通話が保留状態になったら、「キーパッド」ボタンをタップする。
③	転送先の電話番号を入力し「発信」ボタンをタップする。
④	転送先が応答したら「転送」をタップし、転送を完了する。

4. その他の操作

4.1 よく使う項目の登録



標準連絡先利用時

AGEPHONE Cloudの画面下の「よく使う項目」タブをタップし、よく使う項目を表示します。ここにはよくダイヤルする番号を登録しておくことができます。

追加ボタン  をタップし、アドレス帳を表示します。表示するアドレス帳は、[2.12 高度な設定](#)の「[アドレス帳ボタン](#)」で指定したアドレス帳により異なります。

- +電話帳Cloudと連携している時は、よく使う項目タブをタップすることで+電話帳Cloudアプリを開きますので、AGEPHONE Cloud側でよく使う項目を追加することはできません。また、保留中の転送先候補の表示には対応していません。
- AGEPHONE CRMを指定時は、設定した+電話帳サーバの連絡先を読み込み、連絡先一覧を表示します。
- PHONE APPLI PEOPLEを指定時は、Androidの標準連絡先を開きます。
- 標準連絡先を指定時は、Androidの標準連絡先を開きます。

アドレス帳の中から、追加したい連絡先を選択します。追加された連絡先に画像が登録されている場合は、その画像と名前を表示します。追加された連絡先をタップすることで、選択した番号が入力されたキーパッド画面へ遷移します。

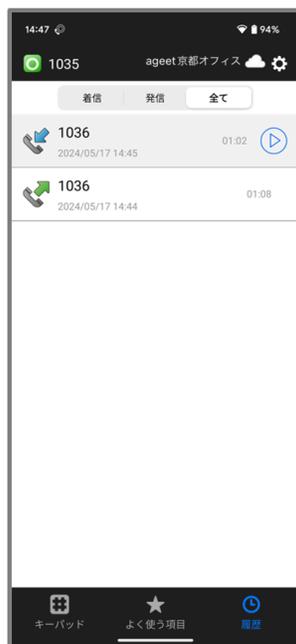
また、よく使う項目に登録された連絡先は、保留中の転送先呼び出しボタンにより転送先候補としても表示されます([3.10.1 転送操作\(転送先を呼出\)](#)参照)。



よく使う項目に追加した連絡先を削除するには、削除したい連絡先を長押しします。表示されたメニューから「削除」を選択すると、削除することができます。

注意事項：+電話帳Cloudアプリと連携している場合は、「よく使う項目」をタップすることで+電話帳Cloudアプリを開きます。+電話帳Cloudアプリ利用時の操作については、+電話帳Cloudアプリのマニュアルをご参照ください。

4.2 通話履歴



標準連絡先利用時

AGPhone Cloudの画面下の「履歴」をタップすることで通話履歴を表示します。表示するアドレス帳は、[2.12 高度な設定](#)の「[アドレス帳ボタン](#)」で指定したアドレス帳により異なります。

- +電話帳Cloudと連携している時、履歴タブをタップすることで+電話帳Cloudアプリを開きますので、AGPhone Cloud側で履歴を閲覧することはできません。
- AGPhoneCRMを指定時は、設定した+電話帳サーバからの通話履歴を読み込み表示します。
- PHONE APPLI PEOPLEを指定時は、PHONE APPLI PEOPLEアプリの通話履歴を開きます。
- 標準連絡先を指定時は、AGPhone Cloudアプリでの通話履歴を表示します。

通信方向セレクト

着信

発信

全て

から、表示する項目を通話方向毎に絞ることができます。



不在着信バッジ 不在着信がある場合、不在着信バッジを履歴のタブに表示します。数字は不在着信の数を表します。履歴タブを開くことで既読状態になり、バッジは非表示になります。

4.2.1 通話履歴項目



通話方向アイコン 履歴項目の不在着信、着信、発信の状態をアイコンで表示します。



表示名 通話相手の名前を表示します。

履歴項目作成日時 履歴項目が追加された日時を表示します。

通話時間 通話開始から終了までの時間を表示します。

通話録音再生 録音ファイルがある場合に表示されます。再生方法は[4.2.3 通話録音再生](#)をご参照ください。

4.2.2 履歴長押し時のメニュー



標準連絡先利用時

XXXへ発信 長押しを行った履歴の番号へ発信を行います。

既存の連絡先に追加 履歴の番号がアドレス帳へ登録されていない場合に表示します。タップすることで端末の連絡帳を開き、番号を追加したい既存の連絡先を選択できます。

連絡先に新規登録 履歴の番号がアドレス帳へ登録されていない場合に表示します。タップすることで端末の連絡帳を開き、選択した番号を連絡先へ新規登録できます。

XXXをコピー 長押しを行った履歴の番号をコピーします。

録音を再生 録音ファイルがある場合に表示します。タップすることで録音ファイルを再生します。詳しくは[4.2.3 通話録音再生](#)をご参照ください。

録音を削除 録音ファイルがある場合に表示します。タップすることで履歴から録音ファイルのみ削除します。詳しくは[4.2.4 録音削除](#)をご参照ください。

録音ファイルを共有 録音ファイルがある場合に表示します。タップすることで録音ファイルを共有するアプリ一覧を表示します。詳しくは[4.2.5 録音ファイルを共有](#)をご参照ください。

この項目を削除 履歴項目を1件ずつ個別に削除できます。この時アラートが画面は表示されません。またこの操作は取り消しできませんのでご注意ください。

全ての項目を削除 履歴項目を全件削除するための確認アラートを表示します。そのダイアログで許可することで、全ての項目を削除します。

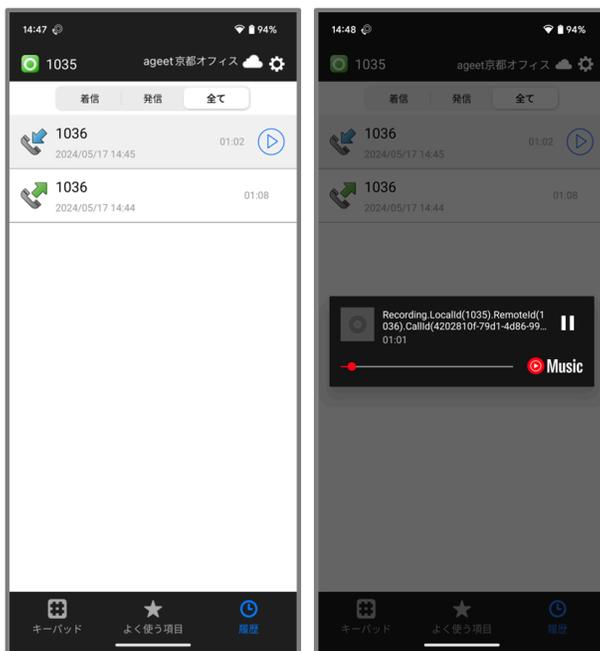
キャンセル メニューを閉じます。

その他 次の項目に関しては表示されるメニューが限定されます。

- 発ユーザの通知拒否：『非通知』『この項目を削除』『キャンセル』
- 公衆電話発信：『公衆電話』『この項目を削除』『キャンセル』
- サービス競合：『表示圏外』『この項目を削除』『キャンセル』
- サービス提供不可：『表示圏外』『この項目を削除』『キャンセル』
- (ナンバーディスプレイ契約OFF時)：『不明』『この項目を削除』『キャンセル』

注意事項：+電話帳Cloudアプリと連携している場合は、「履歴」をタップすることで+電話帳Cloudアプリを開きます。+電話帳Cloudアプリ利用時の操作については、+電話帳Cloudアプリのマニュアルをご参照ください。

4.2.3 通話録音再生



標準連絡先利用時

[2.12 高度な設定](#)において、[通話録音](#)が有効の場合、通話開始時に自動的に通話音声を録音します。また、[3.5 通話接続時の通話録音](#)より通話を録音した場合にも、録音された音声は履歴

画面右横に設けられた再生ボタン  から再生が可能です。

再生プレイヤーが端末に複数インストールされている場合、使用するプレイヤー一覧が表示され、再生するアプリを選択できます。

注意事項：+電話帳Cloudアプリと連携している場合は、「履歴」をタップすることで+電話帳Cloudアプリを開きます。+電話帳Cloudアプリ利用時の操作については、+電話帳Cloudアプリのマニュアルをご参照ください。

4.2.4 録音削除



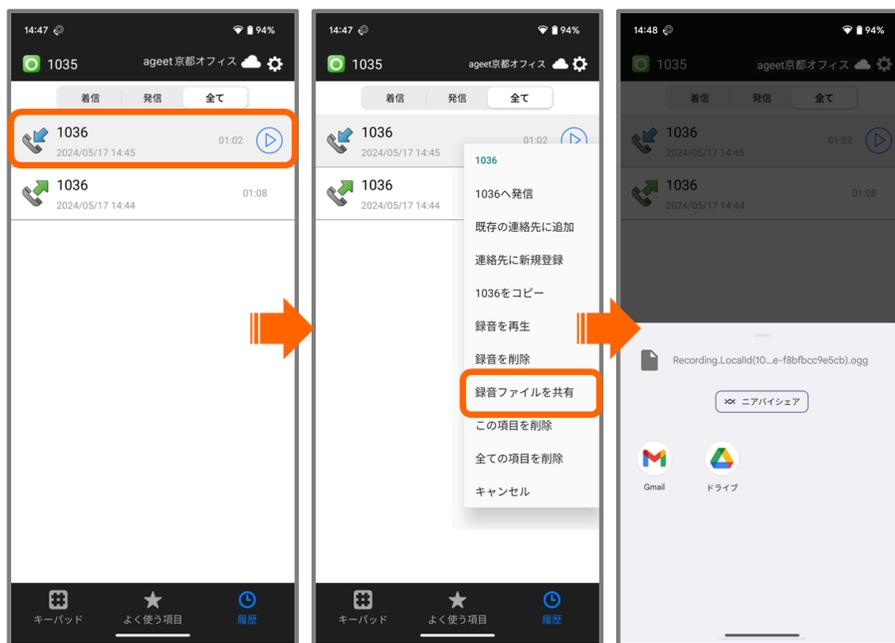
標準連絡先利用時

録音ファイルを保持する履歴を長押しして表示するメニューから、保存された録音ファイルを通話履歴から削除することができます。削除するのは録音ファイルのみで、履歴自体は削除されません。

①	録音ファイルのある通話履歴を長押しする。
②	表示されたメニューから「録音を削除」をタップする。

注意事項：+電話帳Cloudアプリと連携している場合は、「履歴」をタップすることで+電話帳Cloudアプリを開きます。+電話帳Cloudアプリ利用時の操作については、+電話帳Cloudアプリのマニュアルをご参照ください。

4.2.5 録音ファイルを共有



標準連絡先利用時

録音ファイルを持つ履歴を長押しして表示するメニューから、録音ファイルを共有することができます。

①	録音ファイルのある通話履歴を長押しする。
②	表示されたメニューから「録音ファイルを共有」をタップする。
③	表示されるアプリ一覧から、共有に使用するアプリを選択してください。

※Android10以降、アプリはアプリ専用のストレージ領域にしか自由にアクセスできなくなったため、録音ファイルについてもアプリ専用領域へ保存されるようになりました。アプリ専用領域についてはファイラーアプリで表示されませんので、録音ファイルに対する操作はアプリ画面からのみ実施できます。

注意事項：+電話帳Cloudアプリと連携している場合は、「履歴」をタップすることで+電話帳Cloudアプリを開きます。+電話帳Cloudアプリ利用時の操作については、+電話帳Cloudアプリのマニュアルをご参照ください。

4.3 ログ機能

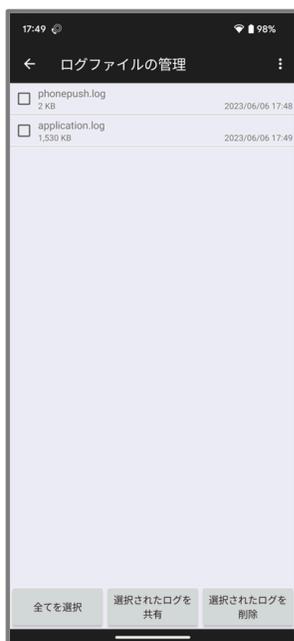


ダイヤル画面のキーパッド **1** を長押しすることで、ログ機能が有効になります。

2 を長押しすることで、ログ機能が無効になります。

ログを取得する場合は、まずログ機能を有効にした上で問題等を再現

し、その後に **3** を長押しすると、ログ一覧画面が表示されます。



ログが表示されたらログをタップし、実行する操作を指定します。

共有 共有方法を選択できる一覧を表示します。メールアプリを選択すると、取得したログを添付ファイルとして送信できます。端末で利用可能なメールアプリが必須となります。

削除 ログを削除します。

キャンセル メニューを閉じます。

4.4 PHONE APPLI PEOPLEアプリについて

PHONE APPLI PEOPLEアプリとAGEphone Cloudを連携させるためには、PHONE APPLI PEOPLE側でも設定が必要です。連携させたいPHONE APPLI PEOPLEのアカウントでサーバにログイン後、次の手順で発信設定を有効にしてください。

Smartphone タブ | スマートフォン発信機能 | 共用番号管理 | Skypeプレゼンス取得設定

発信設定1

表示名 *

発信起動URLスキーム(URL) *

発信時に履歴を登録する ?

内線番号発信時の表示

+81付与

プレフィックス番号

外線番号発信時の表示

+81付与

プレフィックス番号

①	ウェブブラウザでPHONE APPLI PEOPLEにログイン。
②	「管理」をクリック。
③	「スマートフォン発信機能」をクリック。
④	「表示名」にPHONE APPLI PEOPLEアプリで表示する名前を入力。
⑤	「発信起動URLスキーム(URL)」に「agephone://」を入力。

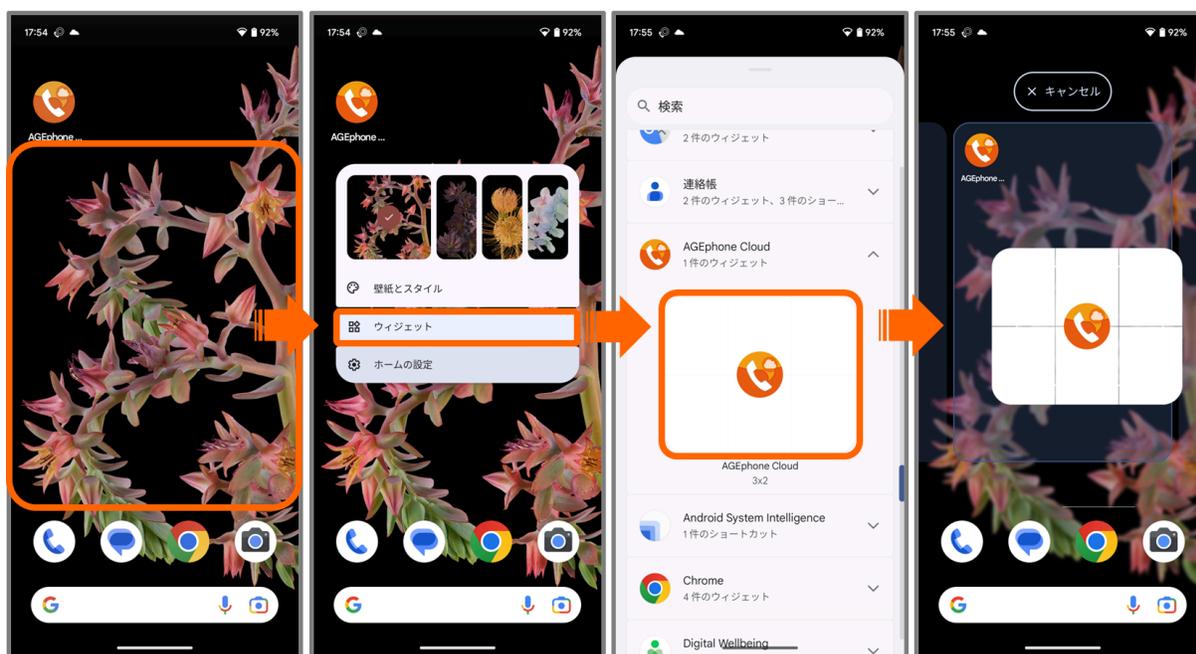
⑥	「発信時に履歴を登録する」のチェックを外す。
⑦	「更新」をクリック。

PHONE APPLI PEOPLEアプリの「その他」タブ>有効なスマートフォン発信機能に表示されていれば設定完了です。



4.5 ウィジェットにショートカットキーを追加する

[3.6.2 パーク保留を解除する](#)や、[3.7 ピックアップ](#)など、待機中のキーパッド画面のメニューボタンの項目をAndroid端末のウィジェットに追加することができます。ご利用のAndroid端末によって追加方法に差異がある場合がありますので、ここではPixel6を例にして追加方法をご紹介します。



①	Androidのホーム画面を長押しする。
②	「ウィジェット」をタップする。
③	リストからAGEphone Cloudのアイコンを長押しする。
④	ショートカットキーを設置したい場所でドロップする。



ウィジェットに追加できるショートカットキーは、AGEphone Cloudの待機中メニューの最大数と同じ10個までとなります。タップすることでタップしたメニューへの即時発信を行います。

4.6 アクションURL

待機時、着信時、発信時、通話開始時、切断時、それぞれのタイミングでWEBサービスと連携することができます。

※ご利用には、IP電話サービスプロバイダーへお申し込みいただく必要があります。



AGEphone Cloudの画面右上の設定  ボタンから、[設定画面](#)を表示します。アクションURLがご利用いただける場合、WEBページ連携メニューが表示されます。

アクションURLを有効にする 有効にすることで、**初期URL**、**着信時URL**、**発信時URL**、**通話開始時URL**、**切断時URL**に設定しているURLと、それぞれのタイミングで連携できるようになります。

初期URL AGEphone Cloudが待機状態（通話が接続されていない状態）の時に、Webタブで表示するURLを入力します。

着信時URL AGEphone Cloudが着信した時に、Webタブで表示するURLを入力します。

発信時URL AGEphone Cloudで発信した時に、Webタブで表示するURLを入力します。

通話開始時URL AGEphone Cloudで通話を接続した時に、Webタブで表示するURLを入力します。

切断時URL AGEphone Cloudでの通話が終了した時に、Webタブで表示するURLを入力します。

URLでパラメータとして使えるのは次の5つです。

- **相手のID** (番号) …%rid%
- **自分のID** (番号) …%lid%
- **自分の名前**…%lname%
- **Call ID**…%callid%

Call IDとは、通話ごとにユニーク（一意）になるIDのことで、通話を識別する際に利用できます。

着信時にその相手の番号をGoogleで調べたいときは、「<https://www.google.co.jp/search?q=%rid%>」とします。

名前で調べる場合は「<https://www.google.co.jp/search?q=%rname%>」とします。検索に使用する値の優先順位は、次の通りです。

（優先順）

- 連絡先に登録されている名前
- 相手のSIPアカウントの表示名
- 相手のユーザID



例えば発信用のURLスキーム（例 `agephone://123`）を組み込んだURLを初期URLに設定しておけば、URLの画面からAGEphone Cloudで発信を行うことも可能です。



4.6.1 Webタブで通話をコントロールする

通話が接続されると、Webタブの画面右上の設定ボタン  が、電話ボタンへ変化します。

Webタブで通話を保留したり切断したりするには、電話ボタン  をタップして、通話画面を表示します。



通話画面を閉じるには、通話画面以外の箇所をタップします。

5. お問い合わせ先

◆よくあるご質問： <https://www.ageet.com/agephone-faq>

株式会社ageet（アギート）のサポートセンター <https://www.ageet.com/contact> までお願いいたします。お電話でのサポートは受け付けておりませんので予めご了承ください。

モバイル内線アダプタをご利用のお客様：

モバイル内線アダプタをご利用のお客様は、工事会社様もしくは販売店様へお問い合わせいただきますようお願い申し上げます。

 開発元：株式会社 ageet（アギート）
〒617-0002 京都府向日市寺戸町修理式13-98